

<学校教育目標> 自ら考え、主体的に判断し、行動する、心豊かで心身ともにたくましい子どもの育成

め の と

8月 葉月
夏休み 登校日 号

長崎市立女の都小学校 学校だより
令和3年8月9日 文責 校長：松田伊知郎

<めざす児童像>

- ① あてを立ててすすんで学ぶ子
- ② そみをもってたくましく生きる子
- ③ もだちとみがきあう思いやりのある子

立秋を過ぎましたが、長崎においては熱中症アラートが連日発表される暑い毎日が続く、台風の影響も必要になっていきます。『東京リビック 2020』が昨日閉幕し、『九州中学校体育大会』『吹奏楽コンクール』『高等学校総合体育大会(インターハイ)』が開催中、『高校野球選手権大会(夏の甲子園)』もまもなく開催されます。コロナウイルスの感染に最大の配慮をしながら、「参加」に、「応援」に、一段と『熱い』夏が展開されています。

～ 平和祈念集会での校長講話 ～



女の都小学校の皆さん、こんにちは。今日は、夏休み中、しかも昨日の山の日振替休日ですが、登校日です。それほど、私たちにとっての『8月9日』は、『平和の誓いを立てる特別な日』と考えています。

戦争は、多くの命を粗末にする残念な行いであり、原子爆弾は最も残酷な殺人兵器の一つです。76年前に長崎市で使われたこの1発の核爆弾は、約7万4千人の命を奪いました。当時の長崎市に住んでいた人の、3人のうち1人がいなくなりました。皆さんはその様子やそれぞれの思いについて、これまでの平和学習や先程の発表を通して十分に学んでいますので、これから少しだけ、私の家族や親戚の話をしていきます。

6年前に亡くなった私の父、そしてその父の姉、私からみれば伯母も被爆者でした。伯母は、私がまだ小学生だった47、8年ほど前に、原爆症と言われる後遺症によって亡くなりました。火葬場で、遺体は火で焼かれ、参列者がそのお骨を骨壺に入れてお墓に納めることとなります。普通は、焼かれても骨はある程度の形で残るので、それを箸で骨壺に納めていきます。しかし、伯母の骨はボロボロに崩れていたため、箸では骨をとることができませんでした。被爆してから30年近い年月が経っていたにも関わらず、亡くなった時に50歳前だった伯母の体を、放射能が蝕み続けていたのだという、その怖さが強烈に私を襲ってきました。このような放射能の影響は、被爆者の子供である私のような被爆2世、そして2世の子である3世にも影響するとも言われます。被爆者はもちろん、不安に思いながら生活をしている人たちは、今でもたくさんいるのです。

戦争は、勝っても負けても多くの犠牲者を出します。ということは、勝っても決して本当の幸せにはならないということです。まして、原子爆弾などの兵器を使えば、苦しみは続き、悲しみや不幸がどんどん増すこととなります。そんなことを2度と繰り返さないようにするためにも、長崎に生まれたり長崎で育ったりしている私たちが、平和の大切さをしっかりと捉え、自分が平和な世の中をつくるという強い思いをもち、そのためにできることを行っていかなければなりません。早速、「学校で」、「家で」、自分ができることを始めましょう。自分が何らかの行動を起こして広めていくという『平和の発信源』に、それぞれがなりましょう。私たちそれぞれの手でそれぞれの平和を築き、その積み重ねで、みんなが平和な世界を作り上げていきましょう。

児童に向けて上記の話をしました。『発信』というと、たくさんの人に呼び掛けたり発表をしたりすることを考えがちですが、『日々の平和のための行動を起こすこと』や『ちょっとした善い行いをする一人目になること』が大事であると考えます。その姿に共感した二人目、三人目…が続くことが、立派な発信です。「自分にできる」平和の発信をしましょう。

～ 自主性を培うために！～

現行学習指導要領でも本校の学校教育目標でも、目指す姿として『自主的に学びに向かう姿』があります。そのためには、「ここまで学習したらおしまい」といった『閉じた学習』ではなく、「これはどうなっているのだろう」「こんなことも調べてみたい」という『開かれた学習』を行っていくことが重要で、そのように仕組みられた学習でこそ、自発的に、そして学習の主体者として学びに向かっていく姿が培われるものです。

本校4年生、さんの自由研究に関することが、新聞やTVで取り上げられています。『岩石』に興味をもち、「日本中の岩石がどうなっているのか、知りたい」「触ってみたい」という素直な思いを、SNSを活用することで全国を旅することなく叶える学習です。もちろん、ここには保護者（大人）の『助言や支援』『仕掛け』があります。利坑ッにおいて、誹謗中傷など、SNSの活用には「負のイメヾ」が付きまといますが、本来はとても便利なものです。但し、「正しく使ってこそ」です。岩石の学習と共に、「学び方を学ぶ」というよい学びもできたようで、そういう意味でも素晴らしい学習だと感じます。

「自主性を培うのだから、口出しや手出しをせずに子供に任せて…」という話はよく聞くのですが、放っておいてもやるようになるのは、かなり自主性が育った後になります。『子供が「面白そう」「やってみたい」と思える仕掛けをする』そして『その取組をそっと支えていく』ことで、安心して学ぶ環境ができ、その中で自主性は育っていきます。自主性は「育つ」ものではなく「育てる」ものなのです。

今日は42日間の夏休みの20日目にあたり、夏休みも折り返しの時期になります。今後の過ごし方を考えていく中で、ひょっとすると軌道修正が必要な場合もでてくるでしょう。もちろん、夏休みの生活に限ったことはありません。このような生活の仕方やさせ方は、見直しの視点になりそうです。

～ 9 月 予 定 ～



- 1 日(水) 第2 学期始業式 全学年下校 11:35
- 2 日(木) フッ化物洗口、委員会活動（6 年生写真撮影）
- 3 日(金) 夏休み作品展展示（～10 日）
- 6 日(月) 学年レク（3 年…体育館 14:30～）
- 7 日(火) 全校集会
- 9 日(木) 全校弁当の日、野外宿泊学習（5 年…1 日目） 全学年下校 14:40
学年レク（4 年…体育館 14:30～）
- 10 日(金) 野外宿泊学習（5 年…2 日目）
- 13 日(月) 保護者説明会（6 年…進学先等 15:30～）
- 15 日(水) EEI 来校
- 16 日(木) フッ化物洗口、クラブ活動
- 17 日(金) 学年レク（2 年…教室 14:30～）
- 20 日(月) 敬老の日
- 21 日(火) 縦割活動
- 22 日(水) 代表委員会
- 23 日(木) 秋分の日
- 24 日(金) 委員会活動（放課後30分）
- 27 日(月) 全校弁当の日、修学旅行（6 年…1 日目）
- 28 日(火) 修学旅行（6 年…2 日目）、
給食試食会・学年レク（1 年…リクルーム 12:35～、体育館 14:05～）
- 29 日(水) EEI 来校、小体会練習開始（6 年）
- 30 日(木) 1～5 年下校 13:40（6 年は小体会練習のため 16:00 予定）

9 日（木）～10 日（金）
野外宿泊学習（5 年）
『日吉自然の家』において、
1 泊2 日の学習の予定です。

27 日（月）～28 日（火）
修学旅行（6 年）
島原市、雲仙市、佐世保市を巡る
1 泊2 日の学習の予定です。